

Fondation Sakae Stünzi

サカエ・シュトゥンツィ基金について

サカエ・シュトゥンツィ基金は、1990年に他界したサカエ・シュトゥンツィ氏がスイス政府から受けた支援と庇護への感謝のしるしとしてスイス連邦に贈与した遺産をもとに創設されました。

基金は2001年にスイス法に基づき非営利団体として設立され、ベルン市で登記されました。基金はスイス人と日本人の理事会が運営し、駐日スイス大使が理事長を務め、在日スイス大使館が事務局の役割を担っています。

サカエ・シュトゥンツィ基金は、日本とスイス両国の文化、社会、学術そして科学分野における交流の促進を目的とし、日本とスイスにおいて支援するに値する文化事業への助成を行っています。すでに展覧会、音楽・ダンス公演、翻訳事業、映画製作や青少年交流などが支援の対象となりました。なお、当基金からの助成額には限りがあるため他からの助成も受けて実現されたものもあります。

また2011年には、スイス大使館文化・広報部アシスタントとして長年にわたり、スイスと日本の文化交流を促進する活動に携わった、故佐々木佐智恵氏の遺志をつぎ、ご遺族が多額の寄付をされました。

文化芸術、科学、社会分野において日本とスイスの交流を推進させる企画がありましたら、申請書およびその他企画書をサカエ・シュトゥンツィ基金宛てに郵送、Eメールのいずれかで下記へご送付ください。

E-mail: tokyo@eda.admin.ch

スイスからの応募: Sakae Stünzi Foundation
c/o Embassy of Switzerland in Tokyo
FDFA Courier (Japan)
Eichenweg 5
3003 Bern

日本からの応募: サカエ・シュトゥンツィ基金
c/o 在日スイス大使館
〒106-8589
東京都港区南麻布 5-9-12